

令和5年度県政アンケート調査

ご記入にあたってのお願い

○封筒の宛名となっている方、ご本人がご回答ください。

(ただし、ご本人が長期不在などでご回答になれない場合は、ご家族の方などが代わってお答えください。)

○この調査は無記名式です。お名前、ご住所をご記入いただく必要はありません。

○郵送またはインターネットによる回答のどちらかの方法で回答をお願いします。

【インターネットの場合】

○インターネットでの回答をご希望の方は、下記の二次元コード(又はURL)よりお進みください。その際、下記整理番号をご入力いただく必要があります。



あなたの整理番号 _____

※ 整理番号は個人を特定するものではありません。
郵送での回答とインターネットでの回答の重複をさけるためのものです。

https://apply.e-tumo.jp/pref-yamagata-u/offer/offerList_detail?tempSeq=9063

○9月4日(月)までにご入力いただきご回答ください。

【郵送の場合】

○黒か青のボールペン、または鉛筆で調査票に直接ご記入ください。

○ご回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。また、設問によってご回答していただく方が限られる場合や番号を記入していただく場合がありますので、設問をよくお読みいただき、ご回答ください。

○「その他」を選ばれた場合は、() 内に簡潔に具体的内容をご記入ください。

○ご記入いただいた調査票は、そのまま同封の返信用封筒(切手は不要です)に入れて 9月4日(月)までにご投函ください。差出人等の記載は不要です。

◎このアンケートは、今後のより良い県政運営に生かすものです。ご協力よろしく
お願いします。

● 調査結果の公表予定について ※公表時期は2月頃を予定しております

①県ホームページに掲載 [<https://www.pref.yamagata.jp/>]

②県・総合支庁の窓口に備え付け

● 調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします

山形県 みらい企画創造部 企画調整課

担 当：企画担当／野川、河井

電 話：023-630-2479 (直通)

023-630-2211 (代表、内線 2479)

最初に、あなたご自身のことについて、おうかがいします。

(性別や年齢による分類等、統計的に分析するためです。)

F 1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ) (N=2,396)

(48.3%) 1. 男性 (51.1%) 2. 女性 (0.6%) 3. 無回答

F 2 あなたのお年は、満でおいくつですか。(○は1つ) (N=2,396)

(8.5%) 1. 18～29歳 (12.6%) 3. 40～49歳 (11.0%) 5. 60～64歳
(10.7%) 2. 30～39歳 (16.8%) 4. 50～59歳 (40.4%) 6. 65歳以上

F 3 あなたのお仕事は何ですか。(○は1つ) (N=2,396)

(11.8%) 1. 自営業
(5.2%) 2. 会社経営者、役員
(28.9%) 3. 常用雇用者*¹
(12.1%) 4. 臨時雇用者*² (パート・アルバイトなど)
(6.6%) 5. 公務員
(8.1%) 6. 専業主婦 (主夫)
(20.7%) 7. 無職
(2.7%) 8. 学生
(2.3%) 9. その他 ()

《1～4を選んだ方へおうかがいします》

職業の分野は何ですか。(○は1つ)

(13.3%) 1. 農林水産業 (N=1,390)
(10.1%) 2. 建築・土木業
(17.3%) 3. 製造業
(37.3%) 4. 商業・サービス業
(18.3%) 5. その他 ()

※1：期間を定めずに又は1年を超える期間を定めて雇われている人

※2：日々又は1年以内の期間を定めて雇われている人

F 4 あなたは結婚していらっしゃいますか。(○は1つ) (N=2,396)

(18.6%) 1. 未婚 (69.8%) 2. 既婚 (11.2%) 3. 離婚・死別

F 5 あなたは、どなたと同居されていますか。(○はいくつでも) (N=2,396)

(67.1%) 1. 配偶者 (8.1%) 4. 孫 (8.2%) 7. 一人暮らし
(45.3%) 2. 子ども (6.8%) 5. 祖父・祖母 (1.8%) 8. その他 ()
(34.0%) 3. 親 (6.8%) 6. 兄弟・姉妹

F 6 あなたを含めて、いま一緒に暮らしているご家族の中に、次のような方はいらっしゃいますか。

(○はいくつでも)

(N=2,396)

(8.5%) 1. 乳幼児 (10.1%) 4. 高校生 (1.2%) 7. 専門学校生
(12.9%) 2. 小学生 (2.5%) 5. 大学生 (25.0%) 8. 65～74歳の高齢者
(7.4%) 3. 中学生 (0.2%) 6. 大学院生 (33.2%) 9. 75歳以上の高齢者
(25.0%) 10. 該当者はいない

F 7 あなたのお住まいは次のどれにあてはまりますか。(○は1つ) (N=2,396)

(67.4%) 1. 住宅地域 (2.4%) 2. 商業地域 (16.2%) 3. 農漁村地域 (13.1%) 4. 山間地域

お住まいの市町村名をお書きください

「山形での生活」について、おうかがいします。

問1 あなたは、山形県が他県に誇れる良さはどのようなものがあると思いますか。(〇はいくつでも)

(N=2,396)

- | | | |
|---------------------|------------------------|-------------------------|
| (76.8%) 1. 自然環境の良さ | (4.4%) 7. 整った教育・文化施設 | (47.4%) 13. 豊かな農林水産物 |
| (10.9%) 2. 日常生活の便利さ | (17.4%) 8. 地域住民の連帯感が強い | (1.1%) 14. 大学などの高等教育 |
| (1.1%) 3. 教育水準の高さ | (14.6%) 9. 豊富な観光資源 | (11.4%) 15. 三世代同居等の家族形態 |
| (3.2%) 4. 交通機関の良さ | (20.7%) 10. 勤勉、実直な県民性 | |
| (23.0%) 5. 優れた郷土文化 | (48.9%) 11. 優れた食文化 | (1.0%) 16. その他() |
| (46.3%) 6. 治安や風紀の良さ | (12.3%) 12. 優れたものづくり技術 | (5.9%) 17. 特にな |

問2 また、あなた自身もその良さを享受(実感)していると思うものは何ですか。(〇はいくつでも)

(N=2,396)

- | | | |
|---------------------|------------------------|------------------------|
| (65.9%) 1. 自然環境の良さ | (2.8%) 7. 整った教育・文化施設 | (39.4%) 13. 豊かな農林水産物 |
| (10.5%) 2. 日常生活の便利さ | (14.2%) 8. 地域住民の連帯感が強い | (0.7%) 14. 大学などの高等教育 |
| (0.4%) 3. 教育水準の高さ | (9.0%) 9. 豊富な観光資源 | (6.7%) 15. 三世代同居等の家族形態 |
| (2.2%) 4. 交通機関の良さ | (12.3%) 10. 勤勉、実直な県民性 | |
| (12.5%) 5. 優れた郷土文化 | (40.4%) 11. 優れた食文化 | (1.0%) 16. その他() |
| (39.5%) 6. 治安や風紀の良さ | (6.3%) 12. 優れたものづくり技術 | (8.6%) 17. 特にな |

問3 あなたは、山形県に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

(N=2,396)

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| (61.4%) 1. 住み続けたいと思う | (16.4%) 3. どちらともいえない |
| (15.1%) 2. やや住み続けたいと思う | (4.0%) 4. あまり住み続けたいと思わない |
| | (2.8%) 5. 住み続けたいと思わない |

問4 あなたは現在、どの程度幸福を感じていますか。(〇は1つ)

(N=2,396)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| (35.7%) 1. 幸福だと感じている | (19.3%) 3. どちらともいえない |
| (35.9%) 2. やや幸福だと感じている | (6.1%) 4. あまり幸福だと感じていない |
| | (2.4%) 5. 幸福だと感じていない |

問5 また、幸福(充足している)かどうか判断する際に重視したものは何ですか。(〇はいくつでも)

(N=2,396)

- | | | |
|--------------------|----------------------------|---------------------|
| (64.9%) 1. 健康状況 | (17.4%) 8. 職場の人間関係 | (11.1%) 15. 子育て環境 |
| (60.9%) 2. 家族関係 | (11.9%) 9. 就業状況 | (5.3%) 16. 教育環境 |
| (33.3%) 3. 自然環境 | (14.7%) 10. 治安、防災体制 | (4.0%) 17. 社会貢献 |
| (36.5%) 4. 居住環境 | (30.9%) 11. 自由な時間、充実した余暇 | (4.2%) 18. 地域の歴史、文化 |
| (27.6%) 5. 友人関係 | (15.0%) 12. しがらみ(干渉や束縛)の有無 | (1.8%) 19. その他() |
| (35.7%) 6. 家計の状況 | (8.8%) 13. 地域コミュニティとの関係 | (2.0%) 20. わからない |
| (17.9%) 7. 仕事のやりがい | (6.1%) 14. まちの活気 | |

問6 新型コロナウイルス感染症拡大前（県内で感染者が確認された令和2年3月以前）とくらべて、不安が増していることがありますか。ある場合はどのような不安か、お答えください。（〇はいくつでも）

(N=2,396)

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------------|
| (14.6%) 1. 不安は感じていない | (11.1%) 9. 人間関係、社会との交流に関する不安 |
| (25.5%) 2. 不安はあるが感染症拡大前から増しては
いない | (18.7%) 10. 地球環境、地球規模の課題に関する不安 |
| (31.3%) 3. 生活の維持、収入に関する不安 | (26.5%) 11. 将来に関する全般的な不安 |
| (12.6%) 4. 仕事に関する不安 | (9.8%) 12. 地政学や国際情勢に関する不安 |
| (3.5%) 5. 結婚、家庭に関する不安 | (23.3%) 13. 食料やエネルギーなどの資源に関する不安 |
| (32.5%) 6. 健康に関する不安 | (1.6%) 14. わからない |
| (7.6%) 7. 子どもの育児、教育に関する不安 | (2.1%) 15. その他 () |
| (15.4%) 8. 親などの生活の維持、支援に関する不安 | |

問7 新型コロナウイルス感染症拡大前（県内で感染者が確認された令和2年3月以前）とくらべて、生活の中で特に重要視するようになったものや、関心が高くなったものは何ですか。（〇は3つまで）

- | | | |
|-------------------------|-------------------------------|-----------|
| (54.0%) 1. 心身の健康 | (6.6%) 13. 安定した雇用 | (N=2,396) |
| (13.5%) 2. 家族・親戚との関わり | (9.3%) 14. 経済的な豊かさ | |
| (7.5%) 3. 友人・知人との関わり | (4.3%) 15. 多様な働き方（テレワーク、副業など） | |
| (5.5%) 4. 地域との関わり | (4.3%) 16. ワークライフバランス | |
| (6.4%) 5. 食の安全性 | (1.1%) 17. 仕事のやりがい | |
| (7.5%) 6. 余暇の過ごし方 | (0.9%) 18. 知識や技術の習得 | |
| (27.5%) 7. 衛生面への配慮 | (3.3%) 19. 日常生活のデジタル化 | |
| (8.1%) 8. 将来の人生設計 | (1.9%) 20. SDGs等の社会貢献 | |
| (1.6%) 9. 子育て・教育環境の充実 | (3.3%) 21. 国際情勢 | |
| (13.6%) 10. 医療・福祉の充実 | (10.2%) 22. 食料・エネルギー等の資源問題 | |
| (2.3%) 11. 地方暮らしの良さの見直し | (5.3%) 23. 特にない | |
| (0.4%) 12. 都会暮らしへの憧れ | (0.8%) 24. その他 () | |

「SDGs（持続可能な開発目標）」について、おうかがいします。

問8 あなたは、「SDGs」についてどの程度理解していますか。（〇は1つ）

SDGsについて

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目指し、17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

- | | |
|--------------------------|------------------------------------|
| (5.8%) 1. 内容をよく理解している | (34.3%) 3. 内容をあまり理解していない (N=2,396) |
| (43.4%) 2. 内容をある程度理解している | (8.8%) 4. 言葉を聞いたことはある |
| | (4.9%) 5. 言葉を初めて聞いた |

【問8で「1. 内容をよく理解している」「2. 内容をある程度理解している」を選んだ方に
おうかがいします。】

→ 問9 あなたは、日常生活においてどの程度SDGsを意識していますか。（〇は1つ） (N=1,181)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| (6.5%) 1. 常に意識している | (8.7%) 4. ほとんど意識していない |
| (41.2%) 2. ある程度意識している | (3.4%) 5. 意識したことはない |
| (39.9%) 3. たまに意識している | |

「結婚・子育て・家庭」について、おうかがいします。

【未婚の方（1ページF4の設定で「1. 未婚」を選んだ方）におうかがいします。】

問10 あなたが現在独身でいる理由は、次の中から選ぶとすればどれですか。ご自分に最も当てはまると思われる理由をお答えください。（○は3つまで） (N=445)

- | | |
|---------------------------------|---------------------------------|
| (15.1%) 1. 結婚するにはまだ若すぎるから | (20.2%) 7. 異性とうまく付き合えないから |
| (20.9%) 2. 結婚する必要性をまだ感じないから | (15.1%) 8. 結婚資金が足りないから |
| (9.4%) 3. 今は、仕事（または学業）に打ち込みたいから | (3.1%) 9. 結婚生活のための住居のめどがたたないから |
| (12.6%) 4. 今は趣味や娯楽を楽しみたいから | (1.3%) 10. 親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から |
| (25.8%) 5. 独身の自由さや気楽さを失いたくないから | (9.9%) 11. その他（ ） |
| (42.0%) 6. 適当な相手にまだめぐり会わないから | (2.9%) 12. すでに結婚が決まっている |

問11 自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えはどうか。（○は1つ） (N=445)

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|--------------|
| (54.8%) 1. いずれ結婚するつもり | (41.1%) 2. 結婚するつもりはない | ----> 【問13へ】 |
|-----------------------|-----------------------|--------------|

【問11で「1. いずれ結婚するつもり」を選んだ方におうかがいします。】

> 問12 あなたが結婚するために活用したい支援は何ですか。（○は1つ） (N=244)

- | |
|--|
| (6.6%) 1. 婚活イベント（複数の人を会場に集めて開催するもの） |
| (12.3%) 2. 携帯アプリ等を活用したマッチングシステム |
| (2.5%) 3. ボランティア仲人によるお見合い（交際のアドバイスや後押しをしてくれる仲人による支援） |
| (3.3%) 4. 企業間交流イベント（未婚者同士の交流を促進する企業間異業種交流事業） |
| (2.0%) 5. セミナー（コミュニケーションやファッションなどの見た目、ライフプランなどについて専門家がアドバイスする催し） |
| (28.3%) 6. 結婚に伴う費用に対する支援（結婚式や転居費用への助成） |
| (37.7%) 7. わからない |
| (4.9%) 8. その他（ ） |

【問11で「2. 結婚するつもりはない」を選んだ方におうかがいします。】

問13 「1. いずれ結婚するつもり」に変わる可能性はありますか。（○は1つ） (N=183)

- | | | | |
|-----------------|---------------------|---------------------|------------------|
| (3.3%) 1. あると思う | (36.6%) 2. あるかもしれない | (27.9%) 3. たぶんないと思う | (27.3%) 4. ないと思う |
|-----------------|---------------------|---------------------|------------------|

【問13で「4. ないと思う」以外を選んだ方におうかがいします。】

> 問14 「1. いずれ結婚するつもり」に変わる場合、変わる理由は何ですか。（○は1つ） (N=124)

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| (4.8%) 1. 雇用・労働条件が改善する | (4.8%) 7. 異性と出会う機会が増える |
| (6.5%) 2. 収入や貯蓄が増える | (32.3%) 8. 結婚したいと思う相手が現れる |
| (1.6%) 3. 子育て支援策が充実する | (0.0%) 9. 子どもができる |
| (0.0%) 4. 家事・育児を男女で分けあう社会になる | (14.5%) 10. 自分や家族の個人的事情が変わる |
| (0.0%) 5. 家族を養う責任を男女ともに担う社会になる | (4.8%) 11. その他（ ） |
| (3.2%) 6. 結婚に関する法律や制度が変わる | |

【 すべての方におうかがいします。 】

問 15 あなたが、理想とする子どもの数は何人ですか。(○は1つ) (N=2,396)

(2.7%) 0人	(3.5%) 1人	(43.5%) 2人	(40.4%) 3人	(1.7%) 4人	(0.4%) 5人以上
------------	------------	------------	------------	------------	--------------

問 16 あなたが、「持つつもりの子どもの数」(「現在の子どもの数」と「今後予定している子どもの数」の合計)は何人ですか。(○は1つずつ)

《現在の子ども数》(同居、別居を問わず) (N=2,396)

(21.1%) 0人	(10.7%) 1人	(37.8%) 2人	(17.4%) 3人	(1.3%) 4人	(0.4%) 5人以上
------------	------------	------------	------------	------------	--------------

《今後予定している子どもの数》 (N=2,396)

(55.2%) 0人	(3.6%) 1人	(8.7%) 2人	(3.0%) 3人	(0.1%) 4人	(0.1%) 5人以上
------------	------------	------------	------------	------------	--------------

【 持つつもりの子どもの数が、理想とする子どもの数より少ない方におうかがいします。 】

問 17 「持つつもりの子どもの数」が理想とする子どもの数より少ないのはどうしてですか。その理由をお答えください。(○はいくつでも) (N=922)

(35.1%) 1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから	(8.7%) 8. 健康上の理由から
(2.7%) 2. 家が狭いから	(11.3%) 9. ほしいけれどもできないから
(9.8%) 3. 自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから	(3.5%) 10. 配偶者の家事・育児への協力が得られないから
(3.4%) 4. 子どもがのびのび育つ環境ではないから	(2.9%) 11. 配偶者が望まないから
(1.8%) 5. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから	(4.6%) 12. 自分または配偶者が定年退職するまでに、全ての子どもに成人してほしいから
(16.6%) 6. 高年齢で産むのはいやだから	(12.5%) 13. その他()
(7.3%) 7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	

【 すべての方におうかがいします。 】

問 18 子どもを育てやすい環境づくりをするためには、どのような取組みが必要だと思いますか。(○は3つまで) (N=2,396)

(42.9%) 1. 扶養手当、児童手当などの充実	(27.2%) 9. 子育てに理解のある職場づくり
(54.5%) 2. 保育料・教育費など経済的負担の軽減	(9.0%) 10. 子育て後の再就職等の支援
(24.8%) 3. 延長保育、乳児保育、病児・病後児保育など多様な保育の充実	(0.7%) 11. 育児相談の実施や育児講座の開催
(5.5%) 4. 職場内の保育施設の充実	(12.9%) 12. 経済的基盤が脆弱な家庭の支援
(11.2%) 5. 親の急病などの際の臨時的な保育サービスの普及	(8.9%) 13. 安全・安心な地域づくり
(2.4%) 6. 地域の交流の充実	(9.6%) 14. 男性の家事・育児参画の促進
(2.8%) 7. 親同士の交流、仲間づくりの場や機会の提供	(6.2%) 15. 子どもの遊び場の充実
(13.0%) 8. 出産休暇や育児休業制度の普及	(4.0%) 16. 祖父母世代との交流の促進
	(3.5%) 17. その他()

「性の多様性」について、おうかがいします。

問 19 あなたは、性の多様性に関する以下の言葉を聞いたことがありますか。また、意味を知っていますか。
 (それぞれの項目について、あてはまるもの1つに○) (N=2,396)

	言葉を聞いたことがある し、意味も知っている	言葉を聞いたことはある が、意味は知らない	言葉を聞いたことがない し、意味も知らない
(1) 性的マイノリティ	(48.7%)	(35.6%)	(10.7%)
(2) LGBTQ	(48.0%)	(25.6%)	(19.9%)
(3) SOGI	(7.6%)	(21.8%)	(62.9%)
(4) カミングアウト	(59.4%)	(21.6%)	(12.9%)
(5) アウティング	(13.5%)	(21.0%)	(57.8%)

※各言葉の解説は次ページに掲載しています。

問 20 あなたは、自身が性的マイノリティの当事者である、またはそうかもしれないと思う(思った)ことはありますか。
 (○は1つ) (N=2,396)

(1.3%) 1. ある	(85.4%) 2. ない	(9.2%) 3. 無回答
--------------	---------------	---------------

問 21 あなた自身やあなたの身の回りの人が性的マイノリティの当事者であることに関して、悩んだり困ったりしている(いた)ことはありますか。また、それは次のどの事柄になりますか。
 (それぞれの項目について、あてはまるもの1つに○。

問 20 で「2. ない」または「3. 無回答」に○をつけた方は、「あなた」の項目に○をつける必要はありません。)

	あなた (N=32)	身の回りの人(N=2,396)
(1) 身の回りで性的マイノリティを差別する言動を見聞きすること	(59.4%) 1. あり (34.4%) 2. なし	(9.3%) 1. あり (68.1%) 2. なし
(2) 性的マイノリティであることを理由に差別的な言動やいじめ・ハラスメント・暴力をうけること	(31.3%) 1. あり (59.4%) 2. なし	(3.0%) 1. あり (73.6%) 2. なし
(3) 家族に理解してもらえないこと	(37.5%) 1. あり (53.1%) 2. なし	(4.3%) 1. あり (70.7%) 2. なし
(4) 更衣室、トイレなど男女区別のある施設が利用しづらいこと	(6.3%) 1. あり (84.4%) 2. なし	(6.0%) 1. あり (68.1%) 2. なし
(5) 医療・福祉・住まい(賃貸)面で性的マイノリティに配慮した対応がなされないこと	(25.0%) 1. あり (65.6%) 2. なし	(6.0%) 1. あり (67.7%) 2. なし
(6) 行政窓口で性的マイノリティに配慮した対応がなされないこと	(25.0%) 1. あり (65.6%) 2. なし	(4.8%) 1. あり (68.4%) 2. なし
(7) 入学試験や就職の際の面接等で性的マイノリティに配慮した対応がなされないこと	(37.5%) 1. あり (53.1%) 2. なし	(5.3%) 1. あり (67.7%) 2. なし
(8) アウティング※されること ※本人の同意なしにその人の性のあり方を第三者に暴露(明らかに)してしまうこと	(31.3%) 1. あり (59.4%) 2. なし	(4.3%) 1. あり (68.6%) 2. なし
(9) 性的マイノリティに関する悩みを共有できる場や機会がないこと	(43.8%) 1. あり (46.9%) 2. なし	(6.6%) 1. あり (66.6%) 2. なし
(10) 同性のパートナーシップ関係を公的に認証する制度がない、または不十分なこと	(37.5%) 1. あり (53.1%) 2. なし	(8.6%) 1. あり (64.0%) 2. なし
(11) その他 ※上記以外で悩んだり困ったりしている(いた)ことがありましたらご記入ください。 あなた () 身の回りの人 ()		

問 22 あなたの身の回りでは、性の多様性や性的マイノリティの方々に対する理解は進んでいると思いますか。

(○は1つ)

(N=2, 396)

(6.8%) 1. 理解が進んでいる (55.9%) 2. どちらともいえない (28.8%) 3. 理解が進んでいない

問 23 あなたは、性の多様性や性的マイノリティの方々に対する理解を、社会全体で進めていく必要があると思いますか。(○は1つ)

(N=2, 396)

(46.3%) 1. 理解を進めていく必要がある (4.1%) 3. 理解を進めていく必要はない
(41.1%) 2. どちらともいえない

問 24 性の多様性が尊重される社会づくりに向けて、県が取り組むべきことは何であると思いますか。

(それぞれの項目について、あてはまるもの1つに○)

(N=2, 396)

	取り組むべき	ある程度取り組むべき	どちらともいえない	あまり取り組む必要はない	取り組む必要はない
(1) 県民への広報・啓発 (ホームページ・リーフレット・講座)	(21.7%)	(32.8%)	(26.6%)	(4.7%)	(3.2%)
(2) 企業・事業者への啓発 (企業向け手引きの提供・研修)	(24.6%)	(31.4%)	(25.5%)	(4.2%)	(3.0%)
(3) 性の多様性を理解するための学校教育	(32.6%)	(32.1%)	(20.2%)	(2.4%)	(2.5%)
(4) 行政職員や教職員への研修	(34.6%)	(29.8%)	(20.0%)	(2.5%)	(2.2%)
(5) 相談窓口の設置	(42.1%)	(27.3%)	(16.2%)	(2.0%)	(1.9%)
(6) 申請書類等の性別記載欄の表記への配慮	(28.4%)	(25.9%)	(27.0%)	(3.7%)	(3.5%)
(7) 性別に関わらずに使用できるトイレの整備	(24.9%)	(24.0%)	(27.4%)	(5.7%)	(7.2%)
(8) パートナースhip宣誓制度※の導入 ※性的マイノリティのカップルがお互いを人生のパートナーとすることを宣誓し、県がそれを公に証明する制度です。	(28.2%)	(23.2%)	(30.3%)	(3.5%)	(3.3%)
(9) 性の多様性を尊重する条例の制定	(24.2%)	(24.9%)	(30.5%)	(4.7%)	(4.3%)

<解説>

(1) 性的マイノリティ

性的指向 (Sexual Orientation, 自己の恋愛または性愛の対象となる性別についての指向) が必ずしも異性愛のみではない人又は性自認/性同一性 (Gender Identity, 自己の性別についての認識) が出生時の性と異なる人を指します。

(2) LGBTQ

レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー及びクエスチョニング又はクィアの頭文字をとった言葉で、性的マイノリティの人たちを表す総称として用いられます。

- ・ L (レズビアン) 性自認/性同一性が女性で、性的指向が女性に向く人。女性同性愛者
- ・ G (ゲイ) 性自認/性同一性が男性で、性的指向が男性に向く人。男性同性愛者
- ・ B (バイセクシュアル) 性的指向が男女どちらにも向く人。両性愛者
- ・ T (トランスジェンダー) 出生時に割り当てられた性別と性自認/性同一性が異なる人
- ・ Q (クエスチョニング) 自身の性のあり方について特定の枠に属さない人、わからない人、決めていない等の人
- ・ Q (クィア) 規範的とされる性のあり方以外を包括的に表す言葉

(3) SOGI(ソジ)

性的指向 (Sexual Orientation)、性自認/性同一性 (Gender Identity) の頭文字をとった言葉です。LGBTQは性的マイノリティをあらゆる総称であるのに対し、SOGIはすべての人々の性のあり方を指します。

(4) カミングアウト

これまで公にしていなかった自分の性のあり方 (性的指向や性自認/性同一性など) を本人が他者に表明することです。

(5) アウティング

本人の同意なく、その人の性のあり方を第三者に暴露すること。アウティングはプライバシーの侵害であり、本人の尊厳を傷つける行為ですので、同意なく第三者に伝えてはいけません。

「文化・芸術」について、おうかがいします。

問 25 山形県の文化資源の中で、特に誇りに思い、県外にも紹介したいと思うものは何ですか。具体例と併せてお答えください。(〇はいくつでも)

(記載例) 1. 文学 (齋藤茂吉、藤沢周平)

(N=2, 396)

<芸術>	<生活文化、国民娯楽>
(14.7%) 1. 文学 ()	(1.3%) 13. 生活文化 (茶道、華道、書道等)
(7.3%) 2. 音楽 ()	()
(3.9%) 3. 美術 ()	(5.1%) 14. 国民娯楽 (囲碁、将棋等)
(6.0%) 4. 写真 ()	()
(2.3%) 5. 演劇 ()	<文化財等>
(3.5%) 6. 舞踊 ()	(13.7%) 15. 国宝、文化財 ()
<メディア芸術>	(6.5%) 16. 日本遺産、ユネスコ世界遺産
(4.9%) 7. 映画 ()	()
(2.6%) 8. 漫画、アニメーション	<特色ある文化>
()	(13.5%) 17. 精神文化、舟運文化、地域の食文化等
(0.3%) 9. コンピュータ等を利用した芸術	()
()	(4.4%) 18 その他
<伝統芸能>	(分野:)
(9.8%) 10. 雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、	(具体例:)
その他の伝統芸能 ()	(39.4%) 19. 特にない
<芸能>	
(1.1%) 11. 講談、落語、浪曲、漫談、漫才	
()	
(3.1%) 12. 歌唱 ()	

問 26 あなたが、この1年間に、ホール、会館、劇場、映画館、美術館などで鑑賞した公演や作品についておうかがいします。『この1年間に鑑賞した公演や作品の分野』をすべてお答えください。

(〇はいくつでも)

(N=2, 396)

<音楽・舞台・映像等>	<伝統芸能等>	<美術・工芸>
(8.2%) 1. 管弦楽・室内楽・器楽	(1.3%) 14. 歌舞伎	(14.3%) 23. 絵画・版画
(6.1%) 2. 吹奏楽	(0.9%) 15. 能・狂言	(6.6%) 24. 書道
(4.2%) 3. 声楽 (合唱・独唱)	(1.0%) 16. 日本舞踊	(2.7%) 25. 華道
(1.0%) 4. オペラ	(0.5%) 17. 詩吟	(3.1%) 26. 彫刻
(1.1%) 5. バレエ	(1.6%) 18. 民謡	(7.2%) 27. 写真
(2.1%) 6. ダンス (ヒップホップ等)	(1.4%) 19. 邦楽	(4.8%) 28. 工芸
(2.1%) 7. ミュージカル	(三味線・尺八・琴等)	
(6.1%) 8. ポピュラー・ジャズ・ロック	(4.6%) 20. 郷土芸能 (神楽・例祭行事等)	
(8.1%) 9. 歌謡曲 (演歌等)	(2.3%) 21. 大衆芸能 (落語・浪曲・漫才等)	
(1.3%) 10. 民族音楽・民族舞踊	(0.5%) 22. 将棋・囲碁・百人一首	
(3.0%) 11. 演劇		
(28.9%) 12. 映画 (アニメを除く)		
(6.7%) 13. アニメーション・ゲーム		(37.4%) 29. この中に鑑賞したものはない

問 27 あなたが、この1年間に行った、鑑賞を除く文化芸術活動についておうかがいします。『この1年間に活動した分野』をすべてお答えください。(〇はいくつでも)

(N=2,396)

<音楽・舞台・映像等>	<伝統芸能等>	<美術・工芸>
(2.3%) 1. 管弦楽・室内楽・器楽	(0.3%) 14. 歌舞伎	(2.5%) 23. 絵画・版画
(0.9%) 2. 吹奏楽	(0.3%) 15. 能・狂言	(2.4%) 24. 書道
(1.0%) 3. 声楽(合唱・独唱)	(0.3%) 16. 日本舞踊	(0.8%) 25. 華道
(0.2%) 4. オペラ	(0.3%) 17. 詩吟	(0.3%) 26. 彫刻
(0.2%) 5. バレエ	(0.8%) 18. 民謡	(2.7%) 27. 写真
(0.8%) 6. ダンス(ヒップホップ等)	(0.3%) 19. 邦楽	(2.2%) 28. 工芸
(0.3%) 7. ミュージカル	(三味線・尺八・琴等)	
(1.3%) 8. ポピュラー・ジャズ・ロック	(2.4%) 20. 郷土芸能(神楽・例祭行事等)	
(2.0%) 9. 歌謡曲(演歌等)	(0.4%) 21. 大衆芸能(落語・浪曲・漫才等)	
(0.2%) 10. 民族音楽・民族舞踊	(0.7%) 22. 将棋・囲碁・百人一首	
(0.7%) 11. 演劇		
(2.9%) 12. 映画(アニメを除く)		
(1.3%) 13. アニメーション・ゲーム		(67.4%) 29. この中に活動したものはない

問 28 あなたが、本県で文化芸術の鑑賞や活動などを行う上で課題となっていると感じるものは何ですか。(〇はいくつでも)

(N=2,396)

(37.4%) 1. 鑑賞してみたいと思うイベント・催事が誘致・開催される機会が少ない
(10.1%) 2. 文化芸術活動を指導・助言してくれる指導者や一緒にする仲間が身近にいない
(4.1%) 3. 文化芸術活動の練習・稽古、制作等を行う場所の確保が難しい
(22.8%) 4. 文化芸術鑑賞や活動を行うための時間的又は金銭的余裕があまりない
(5.3%) 5. 文化芸術活動実践者の発表の場、機会が少ない
(6.7%) 6. 文化芸術活動(地域の伝統芸能などを含む)を受け継いでくれる人がいない
(10.0%) 7. 文化芸術に関する情報が少ない又は情報を得るのに手間がかかる
(15.1%) 8. 各地域にある文化財などについて知る機会が少ない
(15.5%) 9. 幼少期から文化芸術鑑賞や活動に触れる機会が十分に確保されていない
(5.5%) 10. 文化芸術活動団体に対する支援が足りない
(2.1%) 11. 文化芸術活動に関するボランティア活動の場が少ない
(6.2%) 12. 文化芸術関係の就業の場が少ない
(4.3%) 13. 国内外の人との文化芸術交流の機会が少ない
(16.3%) 14. 県内文化施設のサービス(イベント、無料開放、優待など)・機能(飲食、ショップ等)が充実していない
(11.4%) 15. 文化の活用で地域や経済の活性化に繋がっていない
(18.4%) 16. 課題だと感じることは特にない
(3.8%) 17. その他(具体的に:)

「社会資本の整備」について、おうかがいします。

問 29 住んでいる地域の生活環境をよりよくするために、どのような施設が重要であると思いますか。

(○は5つまで)

(N=2,396)

- | | |
|-----------------------------|--------------------------------|
| (44.0%) 1. 道路 (高速道路、国道・県道等) | (9.3%) 10. 博物館・美術館 |
| (23.3%) 2. 歩道、道路標識等の交通安全施設 | (11.4%) 11. 体育館・運動場 |
| (10.5%) 3. 上・下水道 | (22.1%) 12. 公園・緑地 |
| (3.3%) 4. 公営住宅 | (4.5%) 13. 警察署・消防署 |
| (36.6%) 5. 医療機関 | (21.4%) 14. 河川・地すべり地域等における防災施設 |
| (30.8%) 6. 高齢者や障がい者のための福祉施設 | (8.7%) 15. その他 |
| (10.6%) 7. 保育所 | () |
| (10.1%) 8. 学校 | (7.8%) 16. 特にない |
| (2.4%) 9. 公民館 | (5.4%) 17. わからない |

問 30 社会資本の中でも、特に道路整備 (みちづくり) について、おうかがいします。優先的に整備してほしいと考える道路についてお答えください。(○は2つまで)

(N=2,396)

- | | |
|--|----------------------------------|
| (16.7%) 1. 高規格道路 (高速道路など) | (23.3%) 4. 市街地 (まちなか) の道路 |
| (15.4%) 2. 高規格道路 (高速道路など) と市街地、駅、空港等を結ぶ道路 | (31.8%) 5. 市街地 (まちなか) と周辺地域を結ぶ道路 |
| (35.6%) 3. 地域間を結ぶ道路 (村山、最上、置賜、庄内の各地域を結ぶ道路) | (4.0%) 6. その他 () |
| | (11.0%) 7. 特にない |
| | (6.8%) 8. わからない |

問 31 社会資本の中でも、特に道路整備 (みちづくり) について、おうかがいします。優先的に推進してほしいと考える道路の施策についてお答えください。(○はいくつでも)

(N=2,396)

- | |
|--|
| (23.2%) 1. 高規格道路 (高速道路など) の整備推進 |
| (51.5%) 2. 豪雨や地震などの自然災害に強い道路の整備 (防災・減災、県土強靱化対策) |
| (40.2%) 3. 通学路や交差点などの交通安全対策 (通学路、交通事故対策) |
| (35.4%) 4. 橋やトンネルなど道路施設の老朽化対策 |
| (13.9%) 5. 地域活性化や防災拠点となる「道の駅」の整備 |
| (16.5%) 6. 良好な景観や快適な通行区間の確保 (無電柱化) |
| (12.4%) 7. 効率的・効果的な渋滞対策の推進 (ビックデータ等を活用した渋滞対策) |
| (23.8%) 8. 自転車安全に通行できる空間の整備 (自転車ネットワークの整備等) |
| (5.8%) 9. デジタル技術等を活用した効率的な道路の維持管理 (道路管理DX) |
| (14.1%) 10. 賑わい創出のための街路の整備や歩行者中心の道路空間の構築 (街路整備、多様なニーズに応える空間の利活用) |
| (4.5%) 11. その他 () |
| (5.6%) 12. 特にない |
| (4.3%) 13. わからない |

豊かな自然を支える「生物多様性の保全」について、おうかがいします。

問 32 「生物多様性の保全」という言葉について、その考え方も含めて知っていますか。(○は1つ)

【生物多様性の保全について】

生物多様性とは、生き物たちの豊かな個性とつながりのことです。生き物は、微妙なバランスのもとに生態系を構成しており、人を含めた生命の存立基盤となっています。

この生物多様性がもたらす恵みを、将来に渡って享受できるように、持続的に活用しながら次の世代に引き継いでいくことが必要です。

(N=2, 396)

- (22.0%) 1. 考え方も含めて知っていた
(30.8%) 2. 言葉は知っていたが、考え方は知らなかった
(43.4%) 3. 今回初めて知った

問 33 現在、人間の経済活動や開発等の影響により、地球上から多くの生き物が絶滅し、その結果多くの生態系が失われつつあります。こうした状況について知っていましたか。(○は1つ)

(N=2, 396)

- (26.4%) 1. よく知っている
(62.1%) 2. 詳しいことはわからないが、聞いたことがある
(8.5%) 3. 知らない

問 34 生物多様性を将来にわたって保全し、生き物からもたらされる様々な『めぐみ』を将来にわたって得ていくために、特に重点的に取り組むべきだと思うことをお答えください。(○は3つまで)

(N=2, 396)

- (65.5%) 1. 人間活動の中で維持されてきた里地、里山、河川などの身近な自然環境の保全や再生
(15.9%) 2. 自然保護等に関し、自然公園などにおける人の行為規制を伴う保護区域の拡大、拡充
(15.5%) 3. 有機農業など生物多様性保全に効果の高い農林漁業の推進
(24.2%) 4. 二酸化炭素吸収機能や水源かん養機能を高める森林の整備
(19.8%) 5. 絶滅のおそれのある希少な野生動植物の保護
(19.2%) 6. 野生鳥獣による農林漁業被害などの防止対策
(38.0%) 7. 生態系に影響を与える外来種の駆除
(9.2%) 8. 自然環境や生物多様性保全に関する調査・研究の推進
(6.6%) 9. 自然保護や生物多様性保全に関わる県民やNPO等への活動支援
(12.7%) 10. 生物多様性に関する普及啓発や環境教育
(5.2%) 11. 自然や野生動植物とふれあう機会などの創出
(1.7%) 12. その他()

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手不要)に入れて9月4日(月)までにご返送ください。